



2018年 4月28日(土)

父と暮せば

作 井上ひさし (新潮社刊)
演出 木村 繁

18時30分開演(18時開場、20時30分終演)

自由席(前売り、当日同額) 料金:一般3000円 ユース(18歳以下)2500円

会場: 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

対象年齢 中学生以上がおすすめです。小学5年生から鑑賞できます。※小学4年生以下の入場はできません。

主催: 朝霞おやこ劇場
志木おやこ劇場
新座おやこ劇場
広域おやこ劇場ひき北いるま
共催: 公益財団法人キラリ財団

父と暮せば

作 = 井上ひさし (新潮社刊)

1948年夏、広島。

3年前の原爆により目の前で父を亡くした美津江は、

幸せになることを自分に禁じて生きていた。

そんな彼女の前に、父が現れ…

そして美津江は知るのであった。

あの日、瓦礫の下から「逃げる!」と怒鳴った父の想いを。

自分の分まで生きて、ピカのことを後世に伝えて欲しいという父の切なる願いを。

変わらないと信じていた日常が突然消え去った時、人はどう生きていくのか。

人形劇ならではの斬新な手法で、井上ひさしの名作戯曲をお届けします。



…その結果、井上が描いたテーマが確かに伝わった。それは、「生き残ることが不自然」な中で生き残り、幸せになってはいけないと思ひ込む広島での生存者たちへの、死者からのメッセージだ。死者の分まで幸せに生きよ。そして、あの過酷な体験をしっかり後世に伝えよ、と。(2015年9月5日中日新聞夕刊)

安住恭子(演劇評論家)

…舞台上の4人は人形とともに緊張と弛緩の劇的な旅を疾走する。(中略)これは人形と人形遣い、俳優が演劇的な磁力で渾然一体となる絶妙な瞬間瞬間の創造的な試みであり、結果は感動の美学だった。…

(「演劇評論」2014年秋号)

ホ・スンジャ

(韓国/演劇評論家、ソウル芸術大学教授)

スタッフ 企画: 浦野一昭
 演出: 木村 繁
 美術: 宮武史郎
 音響: 加藤久直
 照明: 林 達美
 衣裳: 福永朝子
 宣伝美術: 杉江智子(デザインキッズ)
 写真: 清水ジロー(写真映像工房サラ)
 制作: 吉田明子

2018年 4月28日(土)

18時30分開演(18時開場、20時30分終演)

自由席(前売り、当日同額) 料金: 一般3000円 ユース(18歳以下)2500円

対象年齢 中学生以上がお薦めです。小学5年生から鑑賞できます。※小学4年生以下の入場はできません。

お問い合わせ・チケット取扱い

志木おやこ劇場 048-476-5363

朝霞おやこ劇場 048-467-5522

新座おやこ劇場 niizaoyakoit@gmail.com

広域おやこ劇場ひき北いるま 080-5016-3984

会場・チケット取扱い

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

049-268-7788

(電話予約 9:00 ~ 22:00 / 窓口取扱い 9:00 ~ 21:00)

http://www.kirari-fujimi.com *WEB 予約・販売あり

<チケット発売日>

・窓口扱いは2月24日(土) 9時~

・WEB販売は同日 10時~

・電話予約は2月25日(日) 9時~

☆交通のご案内☆

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬1803-1

TEL 049-268-7788 http://www.kirari-fujimi.com

【電車】最寄駅=東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。

東口バス乗り場から東武バス「ららぽーと富士見」行き、終点下車、

徒歩3分。志木駅、ふじみ野駅からも「ららぽーと富士見」行きバス

が出ています。

【お車】富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。

富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、

なるべく公共交通機関をご利用ください。

